

核燃料サイクルに関する懇談会（才 3 回）議事概要

1. 日 時 昭和 5 1 年 2 月 2 3 日（月） 午前 1 1 時～1 2 時
2. 場 所 経団連会館 8 階 穂高の間
3. 開催目的 科学技術庁より核燃料サイクルに関する同庁の取り組み方、今後の方針等を聴取

4. 出席者

科学技術庁	山野原子力局長
"	石渡参事官
"	^{もとだ} 元田原子力局核燃料課長
日本ニュークリア・フュエル	原田会長
日本原子力産業会議	森事務局長，石塚開発部技術課主任
電気事業連合会	正親副会長
"	水町原子力部長
エネルギー総合推進委員会	末田事務局長

経 団 連	土光会長
"	松根エネルギー対策委員長
"	古藤専務理事
"	内田産業部調査役，安斎産業部員

〔山野原子力局長説明要旨〕 一核燃料サイクル確立の方策一

（提出資料参照）

1. 原子力委員会は、昭和 4 2 年 4 月および昭和 4 7 年 6 月にそれぞれ原子力開発利用長期計画を策定した。従来 5 年毎に計画を改